

対象	小学校低学年以上
教科	生活科
該当 単元	小学2年 「どきどき わくわく まちたんけん」
教科書	東京書籍等
掲載日	2017.8.27. 朝刊 12版 県内版

駅員なりきり「発車」

JR名古屋駅 子どもらが仕事体験



新幹線の出発合図を体験する
子どもたちJR名古屋駅で

駅員の仕事を体験する親子向けイベントが二十六日、JR名古屋駅構内であった。JR東海の発足三十周年記念行事の一環。子どもたちはプラットフォーム

や改札で駅員になりきった。午前と午後の二回で六十組が参加。切符販売やスタンプを押す「営業」と、ホームで出発合図や放送を担

「緊張したけど楽しかった」と名古屋市東区の矢藤功弥君(五)。同区の明倫小学校一年、菅原駿太郎君(六)は「完璧にはできなかったけど、まあまあ良かった。新幹線の運転手になりたい」と声を弾ませた。二十八日まで、百八十組三百六十人が体験する。

(日下部弘太)

う「輸送」の二グループに分かれた。輸送グループは、新幹線が駅に近づくと「間もなく列車が到着します」などと実際にアナウンス。発車に合わせて手を上げる合図もした。

「緊張したけど楽しかった」と名古屋市東区の矢藤功弥君(五)。同区の明倫小学校一年、菅原駿太郎君(六)は「完璧にはできなかったけど、まあまあ良かった。新幹線の運転手になりたい」と声を弾ませた。二十八日まで、百八十組三百六十人が体験する。

問1：写真の駅員体験をしている子どもたちの後ろに停車中の電車は何という電車

車でしょう。 A：特急電車 B：新幹線 C：貨物列車

問2：このイベントでは「営業」と「輸送」の二グループにわかれて仕事体験をしました。それぞれどんな仕事をしたのか、書きましょう。

えいぎょう 営業	
ゆそう 輸送	

問3：新幹線が駅に近づいたとき、実際にどんなアナウンスをしましたか。

発展：あなたはどんな仕事を体験してみたいですか。理由も書きましょう。